

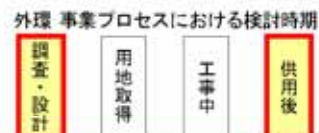
## 7. 計画検討の進め方

### (1) 計画検討全般

- ① 外環の整備効果が十分発揮されるのかとの懸念
  - ② 最新のデータ等を踏まえた交通量推計による計画となっているかとの懸念
- 
- これまでに頂いた意見
- 古い交通量データを活用することでの信用度が懸念されるために、常に最新の交通量データによるシミュレーションを期待する。

#### (国)

- 外環は、沿線地域をはじめ首都圏全体として、交通渋滞や環境の改善、経済効果、都市再生に果たす役割等から、その必要性は高いと考えています。
- 今後、平成17年度の道路交通センサスや新たな人口推計等の最新データをもとにした新たな交通需要推計による整備効果の検討や外環開通後の効果の調査結果などについて、丁寧かつ正確な情報提供を実施します。

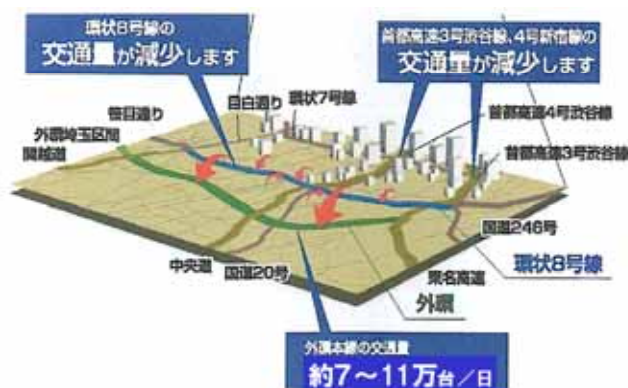


参考:整備効果

外環の整備により、様々な効果が期待できます。なお、平成17年度の道路交通センサスや新たな人口推計等の最新データをもとにした新たな交通需要推計による整備効果については、とりまとまり次第公表します。

1. 時間の短縮・渋滞緩和

外環を含めた幹線道路ネットワーク整備が概ね完了することで、都心に用いない車がバイパスされ、都心に集中していた交通が分散されます。特に環状8号線や首都高速3号渋谷線、4号新宿線等を利用していた通過交通が外環に転換することで、これらの道路の渋滞緩和が期待されます。また、所要時間の大幅な短縮が見込まれ、目的地までのスムーズな移動が可能になります。



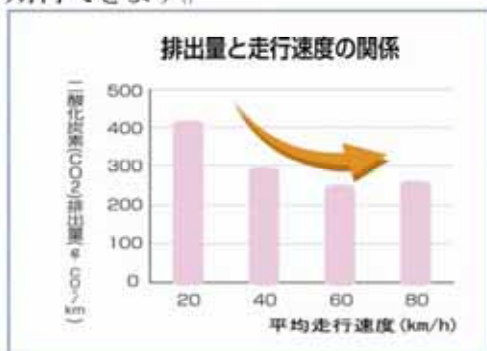
首都高速3号渋谷線、4号新宿線の交通量 全体の交通量	→ 約2割減
環状8号線の交通量 全体の交通量	→ 約1~2割減
大型車の交通量	→ 約3割減
通過交通	→ 約8割減



2. 環境の改善

現在の都心部は慢性的に渋滞しているため、自動車が低速で走行していることから、より多くの排出ガスが発生していると考えられます。

外環の整備により、都心に集中していた交通が分散され、通過交通が減少し、環状8号線や首都高速3号渋谷線、4号新宿線等の慢性的な渋滞の緩和が見込まれています。また、首都圏の交通の流れがスムーズになり、走行速度が向上するため、排出ガスの大幅な削減が期待できます。



(資料:平成17年度推計値を基に算出)

**浮遊粒子状物質 (SPM)**  
1都3県(東京, 神奈川, 埼玉, 千葉)の浮遊粒子状物質排出量が  
**約15~20t/年削減**  
約15~20万本のペットボトル・500mlに相当

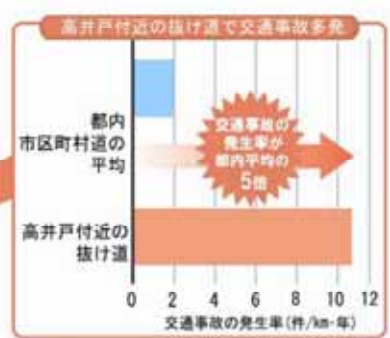
**窒素酸化物 (NOx)**  
1都3県(東京, 神奈川, 埼玉, 千葉)の窒素酸化物排出量が  
**約300~400t/年削減**  
約130~180万台のトラックに相当※  
※東京都を走行する大型車に換算

**二酸化炭素 (CO<sub>2</sub>)**  
1都3県(東京, 神奈川, 埼玉, 千葉)の二酸化炭素排出量が  
**約20~30万t/年削減**  
沿線7区市(約200km<sup>2</sup>)の1~1.5倍の植林に相当  
※練馬区・杉並区・武蔵野市・三鷹市・国分市・新江市・世田谷区

### 3. 生活道路の安全性の向上

都心の渋滞を避けるため、抜け道に通過交通が流入し安全性が低下しています。例えば、環状8号線に並行する生活道路では、交通事故の発生率が都内平均の5倍になっています。

外環が整備されると、生活道路では通り抜け自動車が減少し、安全性の向上が期待できます。



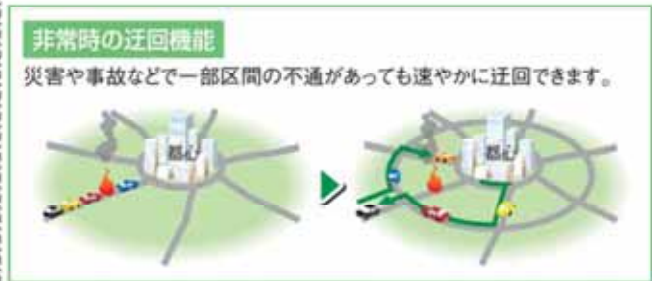
資料：首都圏第3次渋滞対策プログラム  
 相模谷区資料 相模区資料  
 交通事故統計年報(平成9,12年度版)  
 道路統計年報(1998年,2001年)



相模区富士見ヶ丘駅付近

### 4. リダンダンシーの確保

外環の整備により、首都圏直下地震等の大規模地震など災害発生時の避難や救助、その後の復旧活動において、安定した交通確保が可能となります。



最近の大規模地震と、今後30年以内の発生が予想される大規模地震



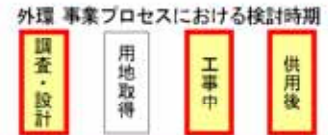
③ 地質や地下水などの調査が不足しているのではないかとの懸念

○これまでに頂いた意見

- 周辺地域の地盤沈下や八の釜憩いの森の湧水の消失が懸念されるため、十分な地盤調査・湧水調査が必要である。

(国)

- 今後、詳細な検討を実施する際に、必要な地質調査や井戸調査など詳細な調査を実施していきます。



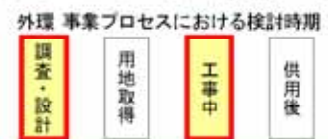
④ 最新の技術が活用されることへの期待

○これまでに頂いた意見

- 海外の技術や実績を調査していいものを取り入れたり、新技術を積極的に取り入れて欲しい。

(国)

- 今後、新技術の適用や効率的な施工について検討するとともに、大規模工事のメリットを反映できるよう、事業化前、設計、工事などの各段階でコスト改善に向けて努力をしていきます。また、技術開発の動向を踏まえ、最新技術の適用について検討していきます。



⑤ 外環ノ2の計画検討スケジュールが明らかでないことについての懸念

○これまでに頂いた意見

- 外環ノ2の計画検討のスケジュールが明らかにされていないことを懸念している。

(都)

- 外環の地上部街路(外環ノ2)は、都内の都市計画道路ネットワークの一部として、昭和41年に外環本線と同時に計画決定されています。当時、外環本線と一体となって自動車交通に対応するとともに、地域の利便性や、沿線のまちづくりに寄与する道路として計画されました。その後、都では、およそ10年ごとに地上部街路を含む既定の都市計画道路ネットワークについて、交通処理機能とともに、防災、環境などの観点からも検証を行い、その必要性を確認してきました。
- 外環については、本線の事業着手を優先すべきと考えています。
- 一方、地上部街路については、外環本線の都市計画を変更する過程において、沿線区市長の要望に対し、国と都は必要性の検証を行う旨を平成18年11月に回答しています。また、都市計画変更案に対して、沿線区市長から、
  - ① 区民及び区の意見を尊重して方向性を定めること
  - ② 必要性について、原点に立ち返ってオープンに議論することが重要である
  - ③ 廃止することも含め、計画の方向性、検討のプロセスを早急に明らかにされたい
  - ④ 住民、市の意見を十分尊重し、地域の特性に合わせた適切な対応を図ることなどといった意見をいただいています。
- これらを踏まえ、都は、平成20年3月に「外環の地上部の街路について(検討の進め方)」を公表し、検討の視点と検討のプロセスを明らかにしました。
- 都は、これに基づき、環境、防災、交通、暮らしの4つの視点で、地上部街路の必要性やあり方などについて、広く意見を聴きながら検討を進め、都市計画に関する都の方針をとりまとめていく考えです。
- 検討にあたっては、今回の地域課題検討会等とは、別の場を設け、地元のみなさまとの話し合いを行ってまいります。また、地域課題検討会でいただいたご意見は今後の地上部街路の検討に引継いでまいります。

(2) 意見反映

① 地域課題検討会での意見が計画に反映されないのではないかと懸念  
 ② 今後も地域の住民の意見を聴き、具体的な検討を行うことへの期待

---

○これまでに頂いた意見

- 住民意見をただ聴くだけでなく、出された意見を計画に反映することにより、行政に対する住民の不信感を払拭し、官民双方向による成果を残すことができる。
- 今後の対応の方針を議論する方法として、アンケートやHP開示にとどまらず、検討会のような市民が直接参加できる場を継続して設け、地域の声を反映していただきたい。

(国)

➤ 地域課題検討会をはじめ、地域のみなさまから頂いたご意見を踏まえ、「対応の方針(素案)」をとりまとめました。今後は、詳細な検討の各段階で、引き続きPIの手法を取り入れ、地域のみなさまの意見を聴きながら、具体的な検討を実施していきます。

外環 事業プロセスにおける検討時期

調査・設計	用地取得	工事中	供用後
-------	------	-----	-----

➤ 事業の概要や用地補償、工事の内容などについて、各段階で地域の方を対象とした説明会を実施します。また、地域のみなさまの意見を十分に聴くとともに、必要に応じて有識者の意見も聴きながら、具体的な検討を実施していきます。

外環 事業プロセスにおける検討時期

調査・設計	用地取得	工事中	供用後
-------	------	-----	-----

(3) 情報の提供

① 地域住民への十分な情報提供への期待

---

○これまでに頂いた意見

- 生活設計の見通しを立てたいので、着工時期などのスケジュールを教えてください。

(国、都)

➤ 地域のみなさまに検討状況や事業のスケジュールなどの具体的な情報をわかりやすく、できる限り速やかにお知らせします。

外環 事業プロセスにおける検討時期

調査・設計	用地取得	工事中	供用後
-------	------	-----	-----

➤ 今後、国と東京都は練馬区と協力し、地域の状況に即した課題の具体的な対策を検討していくにあたり、より一層、地域のみなさまへわかりやすく丁寧に説明するとともに、類似事業の事例などの見学を行うなど、情報が十分伝わるよう努めていきます。

外環 事業プロセスにおける検討時期

調査・設計	用地取得	工事中	供用後
-------	------	-----	-----